

クロマダラソテツシジミの寄生バエの確認記録

神吉正雄

兵庫県宝塚市で、温暖化に伴う北上種のクロマダラソテツシジミ *Chilades pandava* に産卵行為をしていた寄生バエを確認したので報告しておく。

阪神間で確認されるクロマダラソテツシジミは、2007年に大阪府池田市で初めて確認され、2008年には筆者も西宮市等で確認した。それ以降、阪神間では8月下旬から北上してきて、ソテツの新芽・若葉に産卵し、発生を晩冬まで繰り返す、年によれば大発生する様子が観察された。筆者は2008年から阪神間での本種の発生状況の継続調査を行ってきた。2023年は出現がやや遅く、宝塚や西宮で9月下旬に確認することができた。



図1. 寄生バエ



図2. クロマダラソテツシジミ 左：幼虫, 右：成虫



図3. 発生場所景観

9月27日クロマダラソテツシジミの調査中に、西宮市仁川北のソテツに飛来している成虫と1齢から終齢までの多くの幼虫を確認した。その調査中に寄生バエ1頭が飛来し、幼虫に対して産卵行動を始めた。筆者は幼虫採集の傍ら、寄生バエの産卵行動を観察した。観察後その寄生バエを採集し、次の日に幼虫36頭と、同時に幼虫近くのソテツの新芽と若葉も合わせ持ち帰り飼育してみた。幼虫の内29頭は10月15日迄に蛹化、羽化した。残る7頭は蛹が黒色化しており11月5日現在まだ変化が無い。寄生バエの誕生が期待できるが、未定である。

これまでクロマダラソテツシジミの調査をしてきたが、寄生バエの確認ができたことはなかったため、ここに採集した寄生バエの写真を添付し報告しておく。

記録：クロマダラソテツシジミ (成虫・幼虫), 寄生バエ
場所：兵庫県宝塚市仁川北 住宅街のソテツ
日付：2023年9月27日
採集：寄生バエ1頭, クロマダラソテツシジミ幼虫36頭
採集者：神吉正雄

○参考文献

- 神吉正雄, 2009. 西宮市におけるクロマダラソテツシジミの発生について. さざなみ 28, 25-32, 西宮自然保護協会
- 平井規夫, 2009a. 本州と四国におけるクロマダラソテツシジミの記録. やどりが 220, 2-20
- 平井規夫, 2009b. クロマダラソテツシジミの日本への分布拡大とその経路. 昆虫DNA研究会ニュースレター 10, 8-13

(Masao KAMIYOSHI 兵庫県宝塚市)